

PSMT2.0 のアップグレードについて

1. アップグレード概要

ProScan 6.0.5.10 へのアップグレードに伴い、PSMT のアップグレードが必要となります。今回のアップグレードでは、以下のような修正を行いました。

【マネージャ側】

- ・ロールバック処理を VDF のみとしました。ProScan 本体のロールバック処理は実施しませんので、ロールバックが必要な場合には、各エージェント側でバックアップからのリストアをお願い致します。

ON/OFF を行えるようにしました。



- ・ミラーリングコマンドのミラーリング先を検証済み VDF 提供サイトに修正しました。

【エージェント側】

- ・エンジンのバージョンアップに伴う VDF アップデートスクリプトの対応を行いました。
- ・ロールバックを VDF のみに対応するため rollback スクリプトの修正を行いました。
- ・scan スクリプトの Syslog 出力を変更しました。スキャン時間が所定の時間（1800 秒）を超えた場合に "Warnnig: scan time over(>1800)" と出力するように変更しました。

2. アップグレード手順

アップグレードはマネージャ側、エージェント側それぞれでパッケージをダウンロードして適当なディレクトリで展開し、アップグレードのスクリプトを実行してください。

【マネージャアップグレード手順】

①パッケージダウンロード URL

https://www.promark-inc.com/dl/PSMT2.0/psmt_2.0-manager_update.tar.gz

wget コマンドでダウンロードした場合のコマンドを以下に示します。

```
cd /tmp
```

```
wget https://www.promark-inc.com/dl/PSMT2.0/psmt_2.0-manager_update.tar.gz
```

②ファイル展開

/tmp ディレクトリに展開すると仮定したコマンドを以下に示します。

```
cd /tmp
```

```
tar xzf psmt_2.0-manager_update.tar.gz
```

③アップグレードスクリプトの実行

```
cd manager_update
```

```
sh manager_updater.sh IPADDR PORT
```

```
IPADDR … PSMT の IP アドレス
```

```
PORT … PSMT のポート番号 (省略時は"8505")
```

【エージェントアップデートパッケージ URL】

①パッケージダウンロード URL

```
https://www.promark-inc.com/dl/PSMT2.0/psmt_2.0-agent_update.tar.gz
```

wget コマンドでダウンロードした場合のコマンドを以下に示します。

```
cd /tmp
```

```
wget https://www.promark-inc.com/dl/PSMT2.0/psmt_2.0-agent_update.tar.gz
```

②ファイル展開

/tmp ディレクトリに展開すると仮定したコマンドを以下に示します。

```
cd /tmp
```

```
tar xzf psmt_2.0-agent_update.tar.gz
```

③アップグレードスクリプトの実行

```
cd agent_update
```

```
sh agent_updater.sh IPADDR PORT
```

```
IPADDR … PSMT の IP アドレス
```

```
PORT … PSMT のポート番号 (省略時は"8505")
```

3. 確認方法

PSMT マネージャの確認は、トップ画面右上のバージョンが「ver. 2.0 - build 3」となっていることを確認してください。その後、通常の運用動作を確認してください。

もし動作に問題がある場合には、以下のファイルを変更しましたので各ファイルのバックアップを元に戻してください。(バックアップファイルは"ファイル名.back"となります。)

【マネージャ変更ファイル】

```
/var/www/manager/bin/db_dump.pl ※新規追加
```

```
/var/www/manager/bin/client_db_admin.pl
```

```
/var/www/manager/bin/rollback_pack.sh
```

```
/var/www/manager/cgi/manager.cgi
```

```
/var/www/manager/mirror/clamav_mirror.pl
```

```
/var/www/manager/mirror/proscan_mirror.sh
```

```
/var/www/manager/mirror/psmt2_mirror.sh
```

【エージェント変更ファイル】

```
/opt/proscan/agent/script/rollback
```

```
/opt/proscan/agent/script/scan
```

```
/opt/proscan/agent/script/update
```

以上

付 録

client_db_admin.pl の使用方法

【コマンド形式】

```
/var/www/manager/bin/client_db_admin.pl command p1 p2 p3 ...
```

実行時にコマンド (command) とパラメータ (p1 p2 p3 ...) を指定します。

command には以下のものが指定可能です。

コマンド	パラメータ				機能
	p1	p2	p3	p4	
add	IP	グループ	タイプ	コンフィグ	エージェントを追加
add_list	file				CSV ファイルでエージェントを追加
del	IP				エージェントを削除
dump	IP				指定したエージェントの DB 表示
list					エージェント DB の一覧表示
db_dump	DB				PSMT の DB の内容表示

各コマンドの詳細は以下の通りです。

①add コマンド

DB にエージェントを追加します。DB ファイルの異常で作り直しをする場合などに手動で追加可能となります。初期登録となりますのでアクティベーション時と同じ状態となります。事前に登録済みのグループとコンフィグを指定します。タイプは”normal”を指定してください。

②add_list コマンド

CSV 形式のクライアントのデータをファイルから DB へインポートします。CSV の並びは以下の通りです。

No.	項目	内容	設定例
1	host	ホスト名	localhost.localdomain
2	IP	IP アドレス	192.168.100.133
3	group	グループ名	default
4	type	クライアントタイプ normal を指定	normal
5	—	未使用	
6	ProScan バージョン	ProScan バージョン	6.0.5.10
7	—	未使用	
8	エンジンバージョン	エンジンバージョン	0.103.4
9	—	未使用	
10	—	未使用	
11	VDF バージョン	VDF バージョン	26443
12	—	未使用	
13	最終アップデート日時	最終アップデート日時	2022/02/06 01:55:18
14	ライセンス期限	ライセンス更新期限	2023/01/31
15	スキャンステータス	0 : 異常なし	0

		1～：アラートあり ERR：エラー	
16	最終スキャン情報	スキャン日付、開始時間、終了時間、トータル時間	2022/02/03 15:34:54->15:34:55(00:00:01)
17	コンフィグ	コンフィグ名	default

③del コマンド

指定したエージェントのデータを削除します。ディアクティベーションを実施する前にエージェントがなくなった場合に DB から削除できます。通常はディアクティベーションを実施してください。

④dump コマンド

指定したエージェントのデータを出力します。CSV 形式で終了します。

⑤list コマンド

全エージェントのデータを CSV 形式で表示します。

⑥db_dump コマンド

PSMT で利用している DB の内容を出力します。(CSV 形式) DB の名前は以下の通りです。

DB 名	内容
client_db	PSMT で管理しているエージェントのデータ
group_db	グループデータ
config_db	コンフィグ設定データ
users_db	PSMT 管理ツールの利用ユーザデータ
session_db	PSMT 管理ツール利用時のセッションデータ

※db_dump.pl は client_db_admin.pl の db_dump コマンドと同じ機能となります。

db_dump.pl DB 名

で DB 内容出力します。